

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等について

令和6年11月21日
北九州市保健福祉局保健所保健企画課
担当：正野、河崎
TEL：093-522-5721

第46週（11月11日～11月17日）の学級閉鎖等の報告についてお知らせ致します。

	休校		学年閉鎖		学級閉鎖		計		在籍者数		患者数		欠席者数	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
保育所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	0	1	1	1	1	22	22	7	7	7	7
小学校	0	0	1	2	4	13	5	15	227	649	75	197	74	195
中学校	0	0	0	0	1	3	1	3	34	113	9	24	9	22
高等学校	0	0	0	0	1	2	1	2	40	114	6	19	6	19
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	1	2	7	19	8	21	323	898	97	247	96	243

- * 本報の対象（患者数・欠席者数）は、インフルエンザ様疾患〔38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁もしくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか一つ以上）〕です。
- * 休校・学年閉鎖・学級閉鎖が同一週に同一施設で重複した場合は、休校・学年閉鎖・学級閉鎖の優先順位で1カウントします。

令和6年第46週のインフルエンザの定点あたりの報告数は、5.09です。
以下の対策を心がけ、感染予防に努めるよう市民への呼びかけをお願いいたします。

- ①手洗いを日常的に行いましょう。
- ②十分な休養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
- ③咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、顔を他の人に向けないようにしましょう。
- ④症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。

令和6年第36週（9月2日～9月8日）から、2024/2025シーズン分として集計しています。

咳やくしゃみが出る時は、素手でなく袖やティッシュ等で覆いましょう。



(施設数)

週ごとの閉鎖施設数の推移（2024/2025シーズン）

(定点報告数)

